

Qlik Sense Enterprise のマルチクラウド展開

2019年6月

クリックテックジャパン株式会社

Qlik  LEAD WITH DATA™



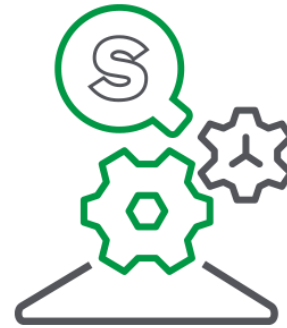
マルチクラウド戦略の概要

データの保存場所やプラットフォームの展開方法に関わらず、オンプレミスとプライベート、パブリックのクラウドにおいて、お客様のクラウド戦略をサポート



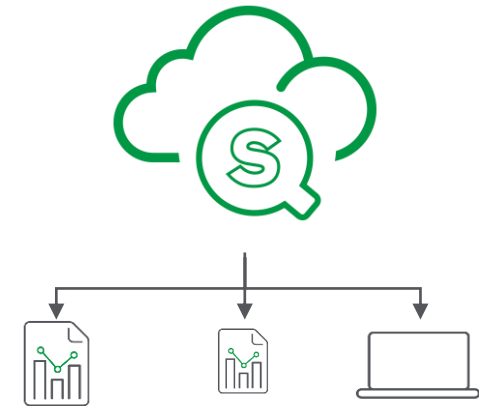
継続的な選択

- ホスティング、管理の柔軟性
- 時間の経過による展開モデルの変更



最適化されたコンピューティング

- クラウドとITの戦略をサポートする革新的なクラウドネイティブ技術
- 柔軟なスケール、リソース管理
- 複数のサイトを1つとして管理



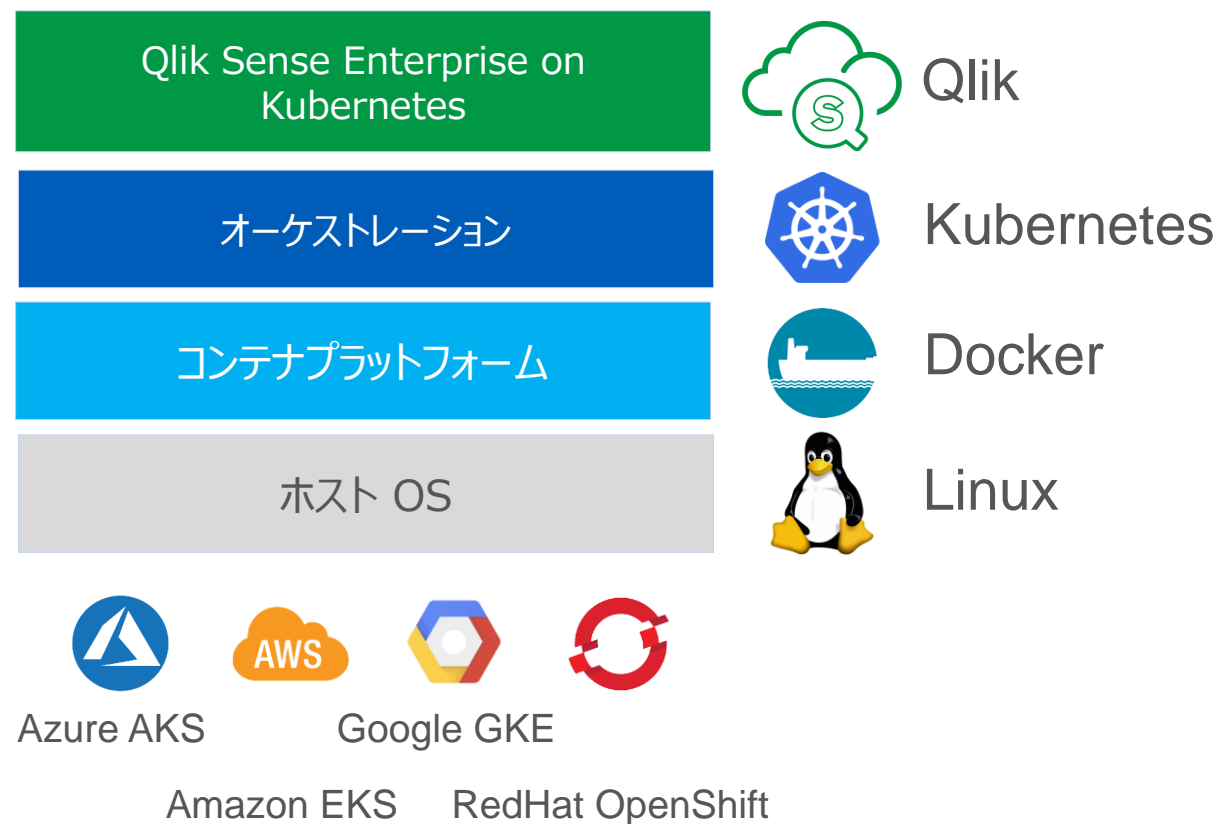
シームレスなエクスペリエンス

- どこでも、どのデバイスからでも全ての環境にアクセス可能
- ユーザーのライセンスは、任意のデバイスを介して許可された環境へのアクセスを提供

エンタープライズクラスのクラウドネイティブアーキテクチャ

高い拡張性、高可用性、高いセキュリティ

- Elastic、マイクロサービスアーキテクチャ
- Kubernetes 経由のコンテナ・オーケストレーション
- Docker 経由のコンテナ・エンジン
- Infrastructure as a Service (例: AWS、Azure、GCP)とOpenShiftの利用可能



オフリングの概要

2020年1月
ロールアウト予定

Qlik Sense® Team

少人数のグループで分析を共同作業

- 低価格ポイント
- 1種類のユーザー タイプ
- SaaSのみ
- ガバナンスなし

\$10 / user / month*
No Tiers, No Discounts

Qlik Sense® Business

グループとチーム内で分析を運用

- 利用拡張
- 1つのユーザー タイプ
- SaaSのみ
- グループとチームのガバナンス

\$30 / ユーザー/月*
Tiered Pricing, No Discounts

Qlik Sense® Enterprise

部門や組織間で分析を拡張

- エンタープライズスケール
- 2種類のユーザータイプ(+容量)
- マルチクラウド (SaaS を含む)
- エンタープライズレベルのガバナンス
- 利用可能なアドオン

\$40 | \$70 / ユーザー/月*
Tiered Pricing, Discountable

*2019年2月現在の新規サブスクリプション価格に基づく

Qlik Sense Business (SaaS)

コミュニティ Qlik Japan 公開ブログ(Qlik Space)はこちら

日本語 (変更) 連絡先 ログイン 検索

Qlik 製品 ソリューション 学習 サポート パートナー 会社情報 [試す/購入する](#)

Qlik Sense® Business を無料でお試しください

強力なアナリティクスを簡単に利用できます。



30日間無料トライアルを始める

すでにQlikアカウントをお持ちですか? [ログイン](#)

名

姓

ビジネス用メールアドレス

会社

部門名

電話番号

国

[今すぐ登録](#)

安全なクラウド環境で Qlik の強力な運想エンジンを利用して、データをすばやく統合し、リッチでインタラクティブなビジュアルアナリティクスを作成できます。

- ✓ 複数のデータソースを簡単に関連付け
- ✓ データをドラッグ&ドロップして、完全にインタラクティブなアナリティクスアプリを作成
- ✓ AI が生成するインサイトの提案を自動的に表示
- ✓ 管理された安全な環境でグループやチームと共有、および共同作業
- ✓ 自動データ更新のスケジュール設定

Qlik ホーム 検索 [作成](#) [MHI](#)

ホーム
重要なコンテンツにすばやくアクセスします。

Qlik Sense へようこそ

始める前に役立つリソースです。

- [オンボーディングハブ](#)
手順ガイドに沿って操作します。
- [ユーザーを招待する](#)
メールを使ってユーザーを招待します。
- [ビデオツアーを見る](#)
Qlik Sense の紹介を観る。

その他のリソース

- [Qlik ヘルプリソース](#)
製品ドキュメンテーション、およびビデオにアクセスします。
- [Qlik コミュニティ](#)
他のユーザーと繋がり、ディスカッションしたり共有したりします。
- [Qlik Support](#)
トレーニングを体験、またはヘルプを要求します。

コンテンツ



Qlik Management console [MHI](#)

Japan

ガバナンス

ユーザー

ライセンス/ユーザーの割り当て

スペース

スケジュール

イベント

コンテンツ

テーマ

統合

ウェブ

構成

設定

ライセンス/ユーザーの割り当て

概要 割り当て済みユーザー

ライセンス/ユーザーの割り当てについての情報

割り当て	
1	50
消費分	合計

有効期限
2019/09/18

クォータ

共有スペース	
0	5
消費分	クォータの上限

インメモリアプリのサイズ
1250000000 bytes

<https://www.qlik.com/ja-jp/trial/qlik-sense-business>

Qlik Sense Enterprise ライセンス体系

Subscription License

プロフェッショナル Professional



分析機能を実現する完全なスイート、統治された/公開されたアプリケーションの拡張、制限なしでの作成、すべてのデータソースにわたる探索。

アナライザー Analyzer



対話的にすべてのデータと分析を探索し、独自の洞察を得てより賢明な決定を下します。分析にあらゆる決定をもたらします。

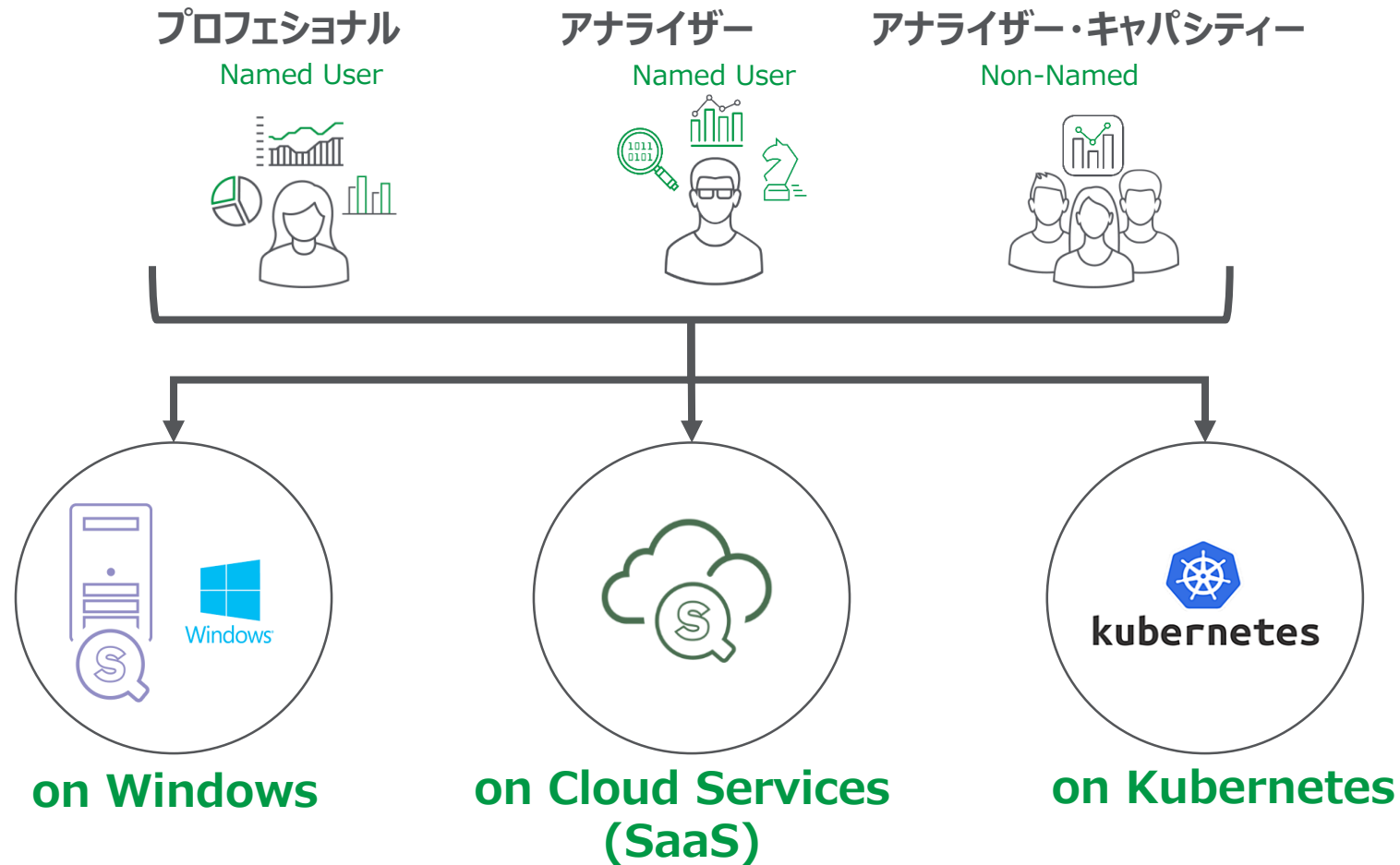
アナライザー・キャパシティー Analyzer Capacity



Analyzerと同機能。**1パックあたり1,000分/月の時間利用が可能**で、貴重な洞察を得るために社内外の全てのユーザーに権限を与えます。

Qlik Sense Enterprise (マルチクラウド)

1ユーザー=1ライセンスでどの環境でも使用可能

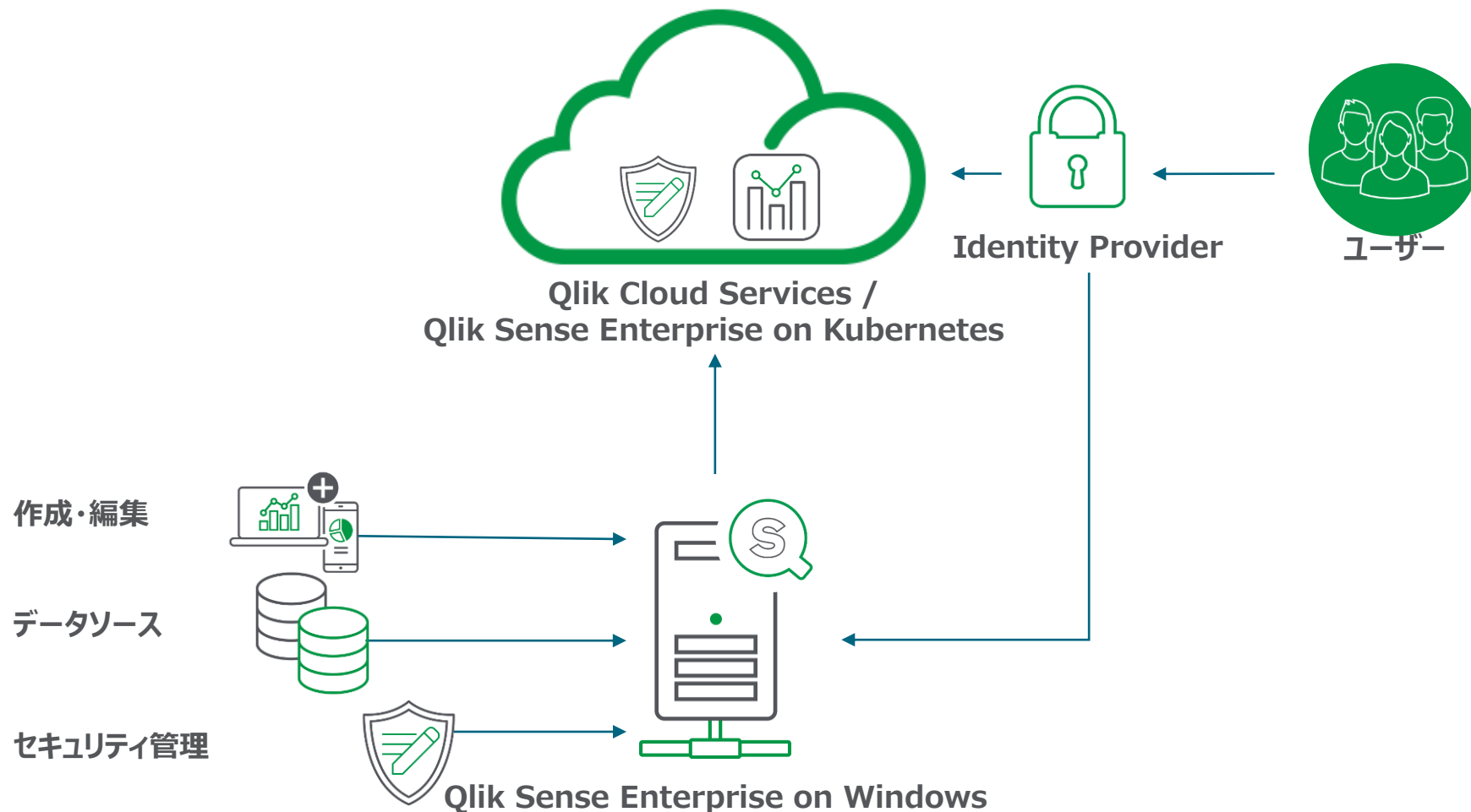


Qlik Sense Enterprise

マルチクラウド対応

- Qlik Sense Enterprise on Windows上でのコンテンツ作成、データ接続、およびセキュリティプロビジョニング
- クラウドにプッシュされるセキュリティ資格
- 構成可能なポリシーに基づいて配布されるアプリケーション
- コンテンツ消費者は、単一のライセンス、同じ OpenIDアイデンティティプロバイダーを介してクラウドにアクセス

Qlik Sense Enterpriseのマルチクラウド対応



Id プロバイダーの役割

すべての環境でアクセスとセキュリティを確保



- Id プロバイダー (IdP) では、すべての展開で共通のIDを安全に使用
- クラウドとオンプレミス環境の間で共通の IdP を活用することで、ユーザーは QSE で設定したセキュリティルールとポリシーを保持
- OpenID 互換の IdP が必要
 - 例: Okta, Auth0, Ping, Keycloak

SaaSオフリングの比較

展開	Qlik Sense Business	Qlik Sense Enterprise (Qlik Cloud Services)
展開オプション	SaaSのみ	マルチクラウド
ガバナンスと共有		
パーソナルスペース	●	●
Everyone スペース	●	●
共有スペース (ユーザー コントロール付き)	5	無制限
管理対象スペース(管理されたセルフサービス付き)		●
容量		
アプリのサイズ制限(インメモリ)	1.25GB	2.5GB
クラウド ストレージの合計	250GB	500GB
スケジュール・リロードの同時実行数	3	5
1 日あたりのスケジュール・リロード数	50	100
サポートとアドオン		
製品アドオン(NPrinting, ABDI, Insight Bot)		●
容量アドオン(詳細未定)		●

※ レベルごとのユーザー数の制限なし。容量とオプションなどによってユーザー数を制限。

※ 詳細はプライシングのページを参照: <https://www.qlik.com/ja-jp/pricing>

マルチクラウド向けの新たなハブ

既存の機能に対する最新のアプローチ

- 管理コンソール
 - ✓ 複数のサイトにまたがるユーザー、使用状況、コンテンツを管理するためのシンプルなエクスペリエンス
- 統合ハブ
 - ✓ コンテンツ構成をパーソナライズする柔軟性の向上
- スペース
 - ✓ コラボレーションと共同開発を簡素化する新しいガバナンス設計

The image shows a screenshot of the Qlik Management console interface. The main dashboard area displays a 'Home' section with the text 'Quick access to content that matters.' Below this, there are sections for 'Recently added apps' and 'Recent favorites'. The 'Recently added apps' section includes cards for 'Consumer Sales', 'Finance Toolkit', 'Executive Dashboard', 'Consumer Goods Sales', and 'test app'. The 'Recent favorites' section includes cards for 'Executive Dashboard' and 'Apex Global Operations'. At the bottom, there is a 'Recently added collections' section with a card for 'Denise's Apps'. On the right side, there is a 'Management console' sidebar with a navigation menu. The menu items are 'Governance', 'Licenses', 'Users', 'Content', 'Themes', 'Configuration', and 'Settings'. The 'Licenses' item is currently selected, and the right pane shows the 'Licenses' management page. The page title is 'qlik-eap-productmarketing.u...' and the sub-section is 'Licenses'. There are two tabs: 'Overview' (selected) and 'Assigned users'. The 'License information' section shows 'Professional' license type, '4/50' usage, 'Analyzer time 0/1000000', and an expiration date of 'Expires 2019/12/31'.

Qlik Sense 管理コンソール

コンテンツを表示

- スペース
- スケジュール
- ユーザーイベント

リソースの管理

- ライセンス
- ユーザー
- テーマ

Qlik Management console

qlik-eap-presales.eu.qlikclou...

Licenses

Overview Assigned users

License information

Professional	Consumed	26	Total	500
--------------	----------	----	-------	-----

Analyzer capacity (minutes)

Consumed	204	Total	1 000 000	Overage	0
----------	-----	-------	-----------	---------	---

Expires
2019/12/31

License key

```
eyJhbGciOiJSUzUxMmI5cCI6IkpXVCIsImtpZCI6ImEzZmZhdZD
E3LTk1ODctNGNhOS05M2I3LTBiMmI5ZTNiOWI0OCJ9.eyJqdGki
OiJkYjZkNmRhZS0zYTRkLTRhMTUtODBmYy0zN2YyOTY4YjIwNT
kiLCJsaWNBbnNlIjoiaOTk5OTAwMDAwMDAwMTZmZmZmZmZmZmZm
pNT1-5wrc9LJs506am5ONPFob4BwLkDhNfCw-
joP93g85QRaO3j31khUCFylJp6OdVl2wLy0kqjKyu3n_Li4UQqR
ZNjZt24rpy7zHEwIx8VK9aD60ANVzxPz2ziLUE_r680BwjH4Dw0
Ag4Wn5EqPeQ1vXmxdURJFPxRuag3zMDZG7sl3kdb_2gl5O6-
tLsDeYGol9XqKAXKQEmak_QeWYIFYSaBnOJE04Od0nE2iBaWrb
sbCaM8UoXFmQ3HYsx5yCHD282S7Q94RvYf2sliUEerJHaUV-
```

Unlock Submit

Qlik Sense Enterprise On Kubernetes



Qlik Sense Enterprise on Kubernetes

ハブ・クライアント

- ユーザー向けのブラウザベースの分析ポータル

管理コンソール・クライアント

- 管理者向けのブラウザベースのコンソール

クライアントコンテナ

- クラウドハブの提供
- ユーザー情報とライセンスの管理

エンジンコンテナ

- インメモリ、連想データインデックスエンジンおよびロードバランシング

データコンテナ

- 接続、リロード、スケジュールの管理

セキュリティコンテナ

- 認証と資格の設定と管理

インフラストラクチャコンテナ

- NGINX-Ingres、MongoDB、および Redis を含むネットワークおよびデータストアコンテナ

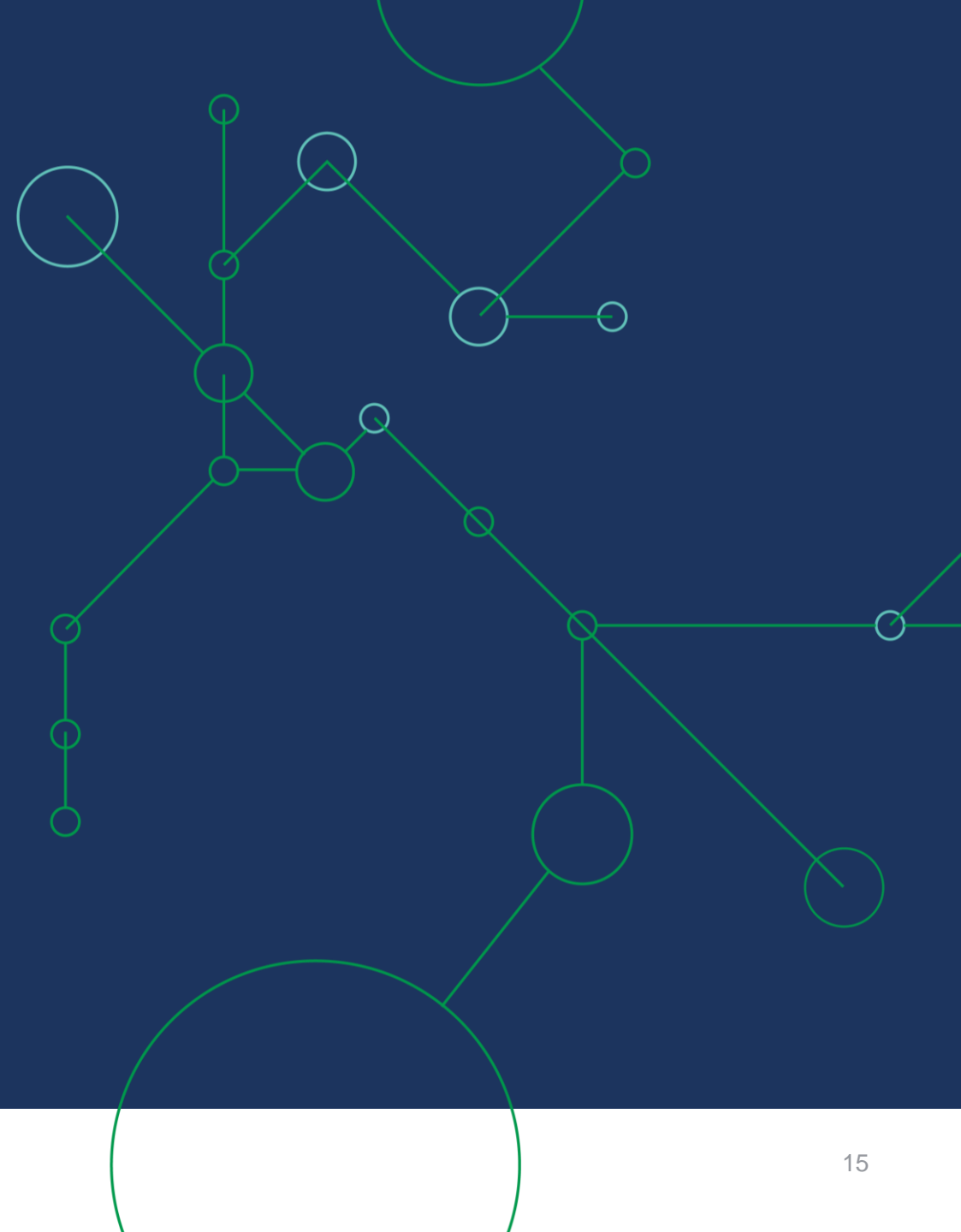
MongoDB とデータボリューム

- アプリケーションとコンテンツの永続的な保存



Thank You!

參考資料



Legal Disclaimer

Qlik® roadmaps provide a general overview of our anticipated product direction as of the date hereof. Qlik undertakes no intention or obligation to update or revise any forward-looking statements contained herein, whether as a result of new information, future events or otherwise.

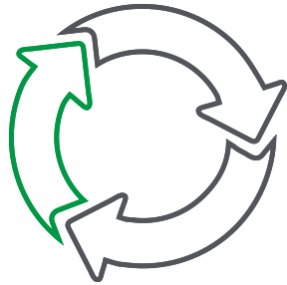
The information contained in Qlik roadmaps is the proprietary information of Qlik and is not to be used for any reason other than to provide our customers, prospective customers, partners and strategic partners with a general overview of our anticipated future offerings. Our roadmaps are not a commitment, promise or other obligation on the part of Qlik to deliver any particular code or functionality. Furthermore, Qlik makes no commitment that any future functionality may be made available as part of maintenance and support.

Roadmap information should not be relied on in making a purchasing decision, as the development, release, and timing of any features or functionality described for Qlik's products remains at our sole discretion.

© 2019 QlikTech International AB. All rights reserved. Qlik®, Qlik Sense®, QlikView®, QlikTech®, Qlik Cloud®, Qlik DataMarket®, Qlik Analytics Platform®, Qlik NPrinting®, Qlik Connectors®, Qlik GeoAnalytics®, Qlik Core®, Associative Difference®, and the QlikTech logos are trademarks of QlikTech International AB which have been registered in multiple countries. Other marks and logos mentioned herein are trademarks or registered trademarks of their respective owners.

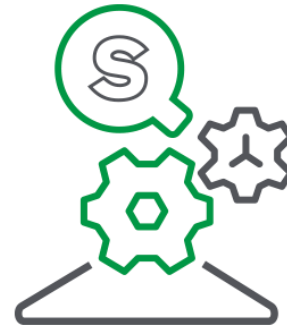
マルチクラウド戦略の概要

データの保存場所やプラットフォームの展開方法に関わらず、オンプレミスとプライベート、パブリックのクラウドにおいて、お客様のクラウド戦略をサポート



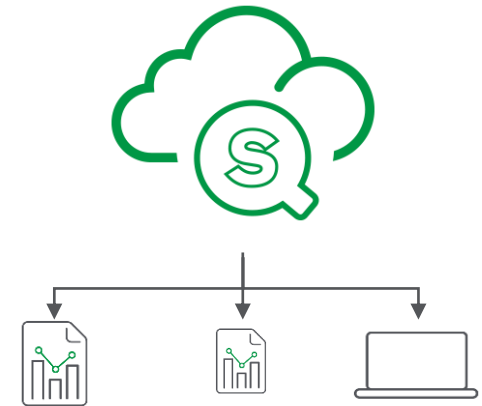
継続的な選択

- ホスティング、管理の柔軟性
- 時間の経過による展開モデルの変更



最適化されたコンピューティング

- クラウドとITの戦略をサポートする革新的なクラウドネイティブ技術
- 柔軟なスケール、リソース管理
- 複数のサイトを1つとして管理



シームレスなエクスペリエンス

- どこでも、どのデバイスからでも全ての環境にアクセス可能
- ユーザーのライセンスは、任意のデバイスを介して許可された環境へのアクセスを提供

Qlik Sense: 完全な展開の選択肢を提供

Qlikが提供



最高クラスの、非常に柔軟性のあるクラウドソフトウェア



オンプレミスとクラウドに跨るライセンス



統合された展開、シームレスな利用と管理

お客様が選択

どこに、どう展開するか

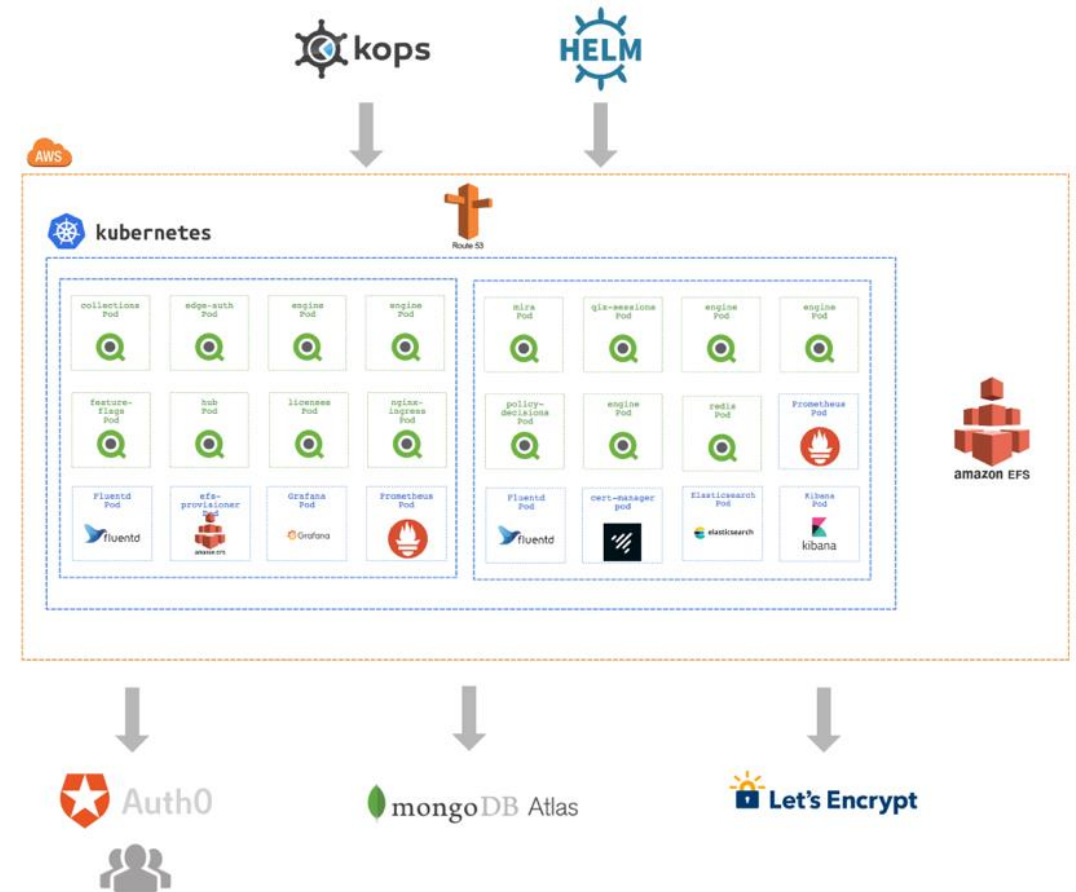
どの環境のユーザーがアクセスするか

時間の経過による展開の変化













マルチクラウドアーキテクチャ

クラウドネイティブアーキテクチャ、オープンで拡張可能なプラットフォーム

- エラスティック、マイクロサービスアーキテクチャは、非常に柔軟性のある分析プラットフォームを支える
- アーキテクチャアプローチの活用:
 - ✓ コンテナエンジン (例: Docker)
 - ✓ コンテナのオーケストレーター (例: Kubernetes)
 - ✓ QCS向けのInfrastructure as a Service (例: AWS)
- 最高の選択を可能に - Qlikによる管理 (SaaS、AWS)、またはお客様/パートナーが選択したクラウドで管理による、クラウドネイティブなアーキテクチャを展開可能



April 2019リリース: Qlik Sense Enterprise展開の選択肢

展開オプション	On Windows	On Qlik Cloud Services	On Kubernetes
操作と消費			
データロード			
作成・編集			
管理・統制			

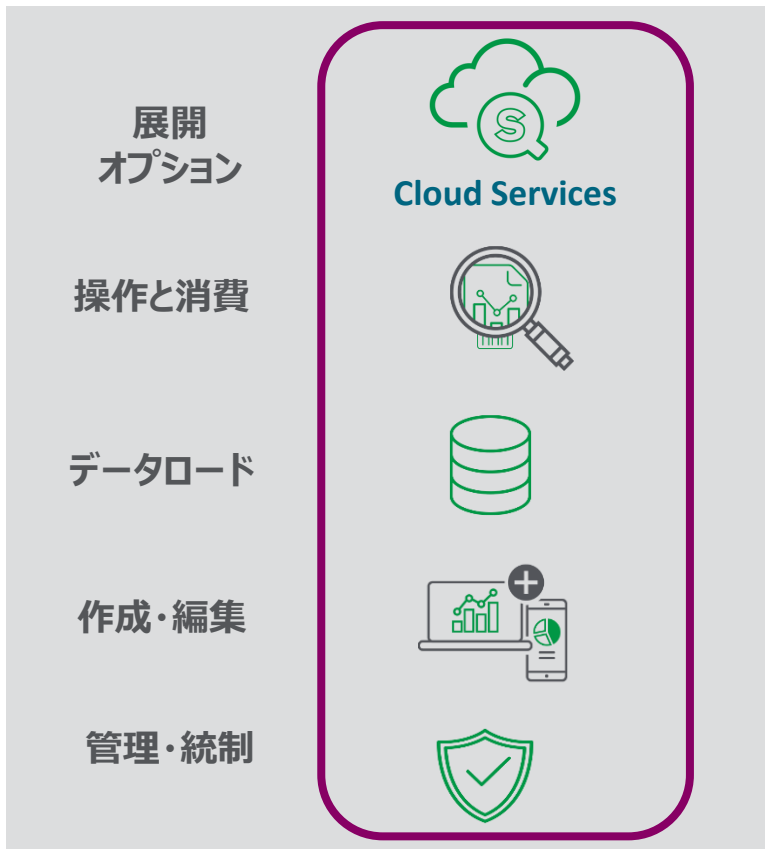
すべての展開オプションには、
Qlik Sense エンタープライズサブスクリプションに含まれる

完全な展開の選択

- クラウドへの直接の展開, オンプレミスの選択肢も利用可
- オンプレミス、プライベート/パブリッククラウド、SaaS の組み合わせ
- クラウドとオンプレミスのワークロードを最適化
- **すべてQlik Sense Enterpriseのサブスクリプションに含まれる**

導入の選択肢: 完全な SaaS

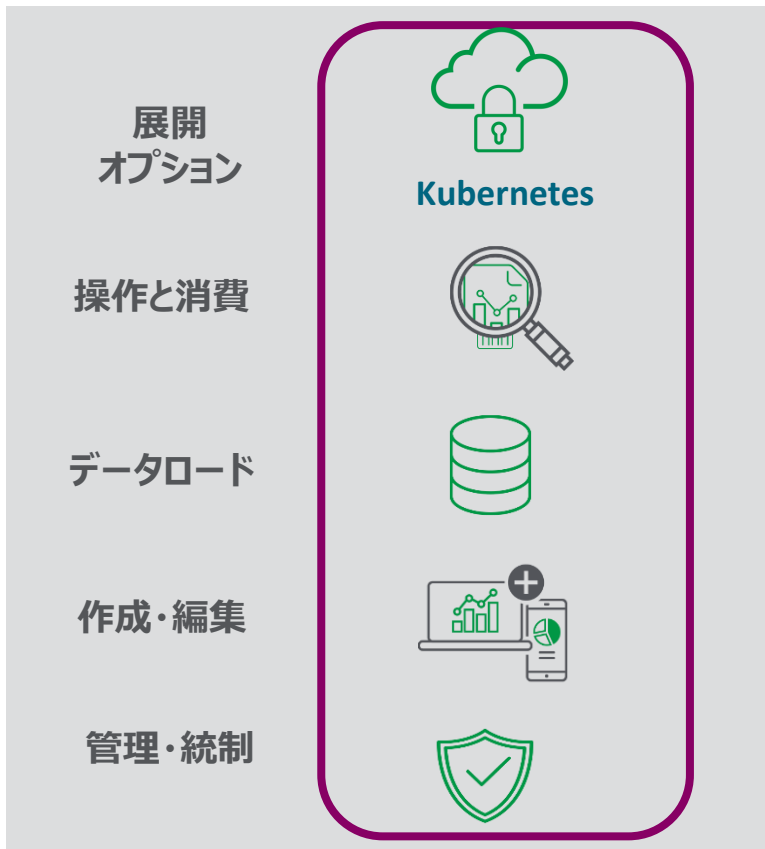
Qlik Sense EnterpriseをQlik Cloud Services上で利用



- エンタープライズ SaaS 展開オプション
- Qlik によってホスト・管理されるインフラストラクチャ。Qlik がスケールを管理
- 最高クラスのクラウドネイティブアーキテクチャへのアクセス
- Windowsまたはオンプレミスの環境は不要
- 北アメリカ、ヨーロッパ、APAC のAWSでKubernetesを運用
- 利用容量制限 - 500MB の最大アプリサイズ (2019年4月現在)
- プロフェッショナル/アナライザーライセンスモデル (サブスクリプション) が必要

展開の選択肢: プライベート/パブリッククラウド

任意のクラウドサービス上でQlik Sense Enterprise を Kubernetes で実行



- 選択したクラウドに導入するQlik のクラウドネイティブアーキテクチャ
- すべての主要クラウドベンダー (Google、AWS、Azure) および OpenShift で導入可能
- 迅速な展開、更新、拡張可能：一般的に利用されるツール群を活用
- プラットフォームのカスタマイズと拡張
- プロフェッショナル/アナライザーライセンス、Kubernetes クラスタ、および OIDC 標準をサポートする IdP が必要

マルチクラウド機能のロードマップ



April 2019

- Qlik クラウドサービスおよび Kubernetes でのアプリの作成と再読み込み
- ODAG
- ほとんどのコネクタ
- 個人とチームの共有
- 使用状況の監査
- OIDC 認証



June 2019

- 管理スペースとワークフロー
- SAP、SFDC、ファイルストアへの接続
- 広範な API カバレッジ
- QCS でのマッシュアップ
- Qlik 提供の IDP
- 自動オンボーディング
-



H2 2019 - 2020

- 追加容量
- その他のクラウドサービス
- アドオン製品
- QlikView アプリのホスティング
- その他のホスティングリージョン
- Saml

完全な展開の選択

追加のエンタープライズ機能、
管理されたセルフサービス

アドオンと新しいオファリング

新機能

既存の機能に対する最新のアプローチ

- 管理コンソール
 - ✓ 複数のサイトにまたがるユーザー、使用状況、コンテンツを管理するためのシンプルなエクスペリエンス
- 統合ハブ
 - ✓ コンテンツ構成をパーソナライズする柔軟性の向上
- スペース
 - ✓ コラボレーションと共同開発を簡素化する新しいガバナンス設計

The image shows a screenshot of the Qlik Management console interface. The main view displays a grid of recently added apps, including 'Consumer Sales', 'Finance Toolkit', 'Executive Dashboard', 'Consumer Goods Sales', and 'test app'. Below this, there are 'Recent favorites' like 'Executive Dashboard' and 'Apex Global Operations', and 'Recently added collections' such as 'Denise's Apps'. An inset window on the right shows the 'Management console' for 'qlik-eap-productmarketing.u...'. The 'Licenses' section is active, showing 'Overview' and 'Assigned users' tabs. The 'License information' is displayed as follows:

License information
Professional
4/50
Analyzer time
0/1000000
Expires
2019/12/31

マルチクラウドライセンス

ライセンス管理の簡素化

プロフェッショナル

アナライザー

アナライザー・キャパシティー



すべての展開オプションは

Qlik Sense Enterpriseのサブスクリプションに含まれる

Qlik Sense Enterprise



on Cloud Services



on Kubernetes



on Windows

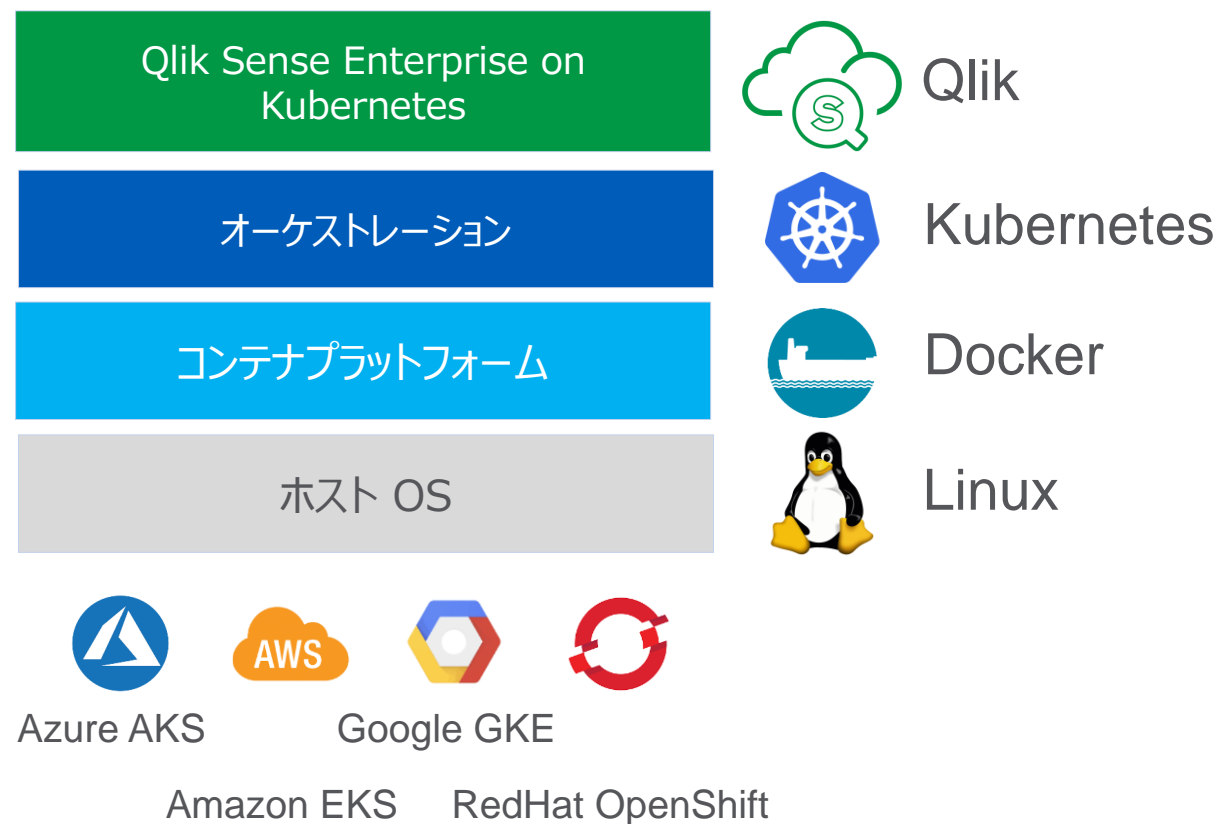
マルチクラウド導入

- プロフェッショナル/アナライザー(P/A)のライセンスモデルが必要
- プロフェッショナル、アナライザー、アナライザー・キャパシティーのライセンス選択可
- Qlik Cloud Servicesはサブスクリプションに含まれる
 - ✓ 追加費用なし
- パーペチュアルライセンスでもQlik Cloud Servicesは利用可能
 - QCSサブスクリプション・アドオンが必要

エンタープライズクラスのクラウドネイティブアーキテクチャ

高い拡張性、高可用性、高いセキュリティ

- エラスティック、マイクロサービスアーキテクチャ
- Kubernetes 経由のコンテナ・オーケストレーション
- Docker 経由のコンテナ・エンジン
- Infrastructure as a Service (例: AWS、Azure、GCP)と OpenShift



Qlik Sense Enterprise On Kubernetes



Qlik Sense Enterprise on Kubernetes

ハブ・クライアント

- ユーザー向けのブラウザベースの分析ポータル

管理コンソール・クライアント

- 管理者向けのブラウザベースのコンソール

クライアントコンテナ

- クラウドハブの提供
- ユーザー情報とライセンスの管理

エンジンコンテナ

- インメモリ、連想データインデックスエンジンおよびロードバランシング

データコンテナ

- 接続、リロード、スケジュールの管理

セキュリティコンテナ

- 認証と資格の設定と管理

インフラストラクチャコンテナ

- NGINX-Ingres、MongoDB、および Redis を含むネットワークおよびデータストアコンテナ

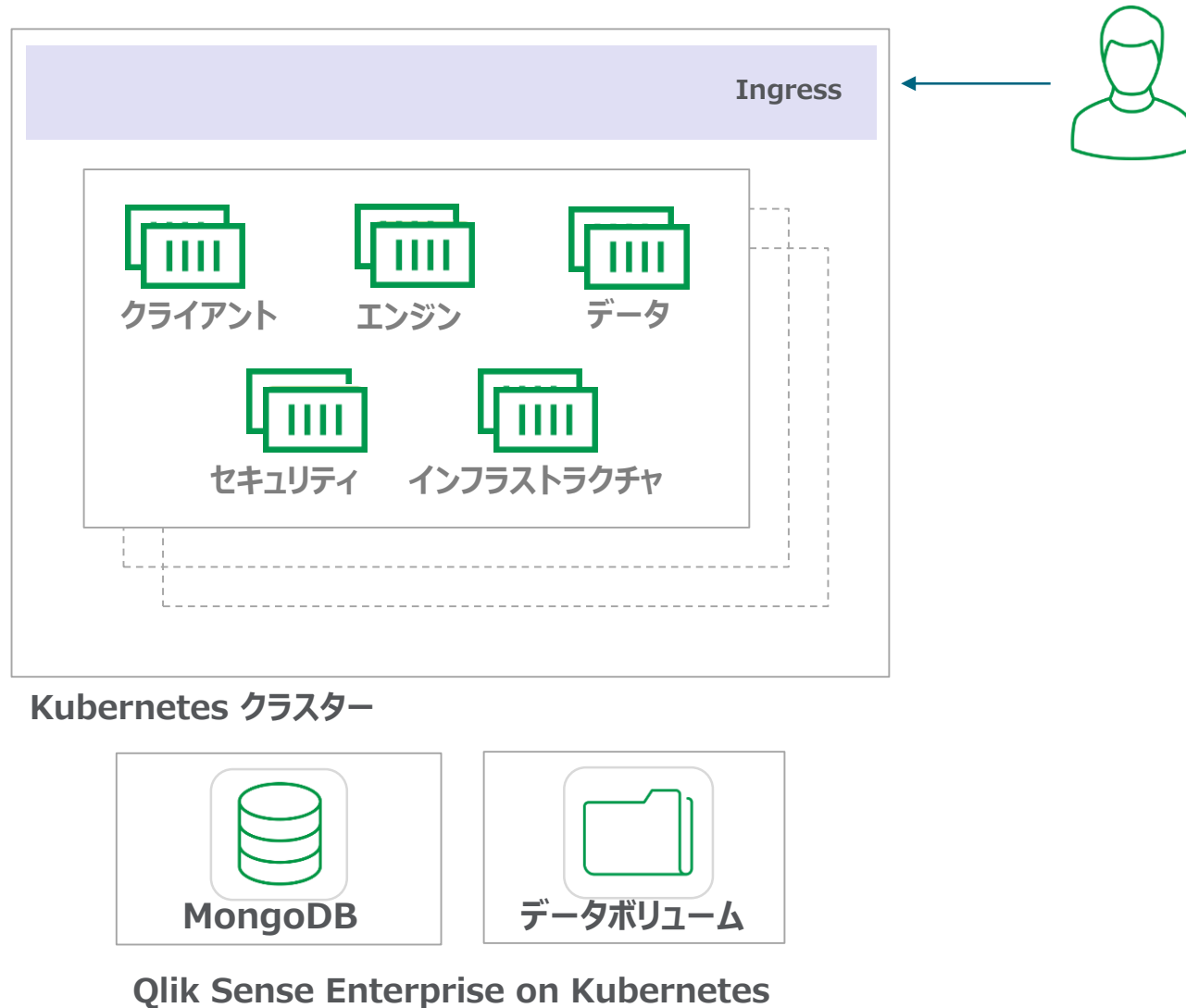
MongoDB とデータボリューム

- アプリケーションとコンテンツの永続的な保存

展開の概要

- OpenID 互換 IdP と統合するためのセキュリティ向けポッドの構成
- ユーザーおよびリロードアクティビティ用のエンジンポッドの拡張
- 本番稼働用のMongoDBの構成
- Readwritemany persistentvolume claimの構成
- エラスティック、水平・垂直スケール

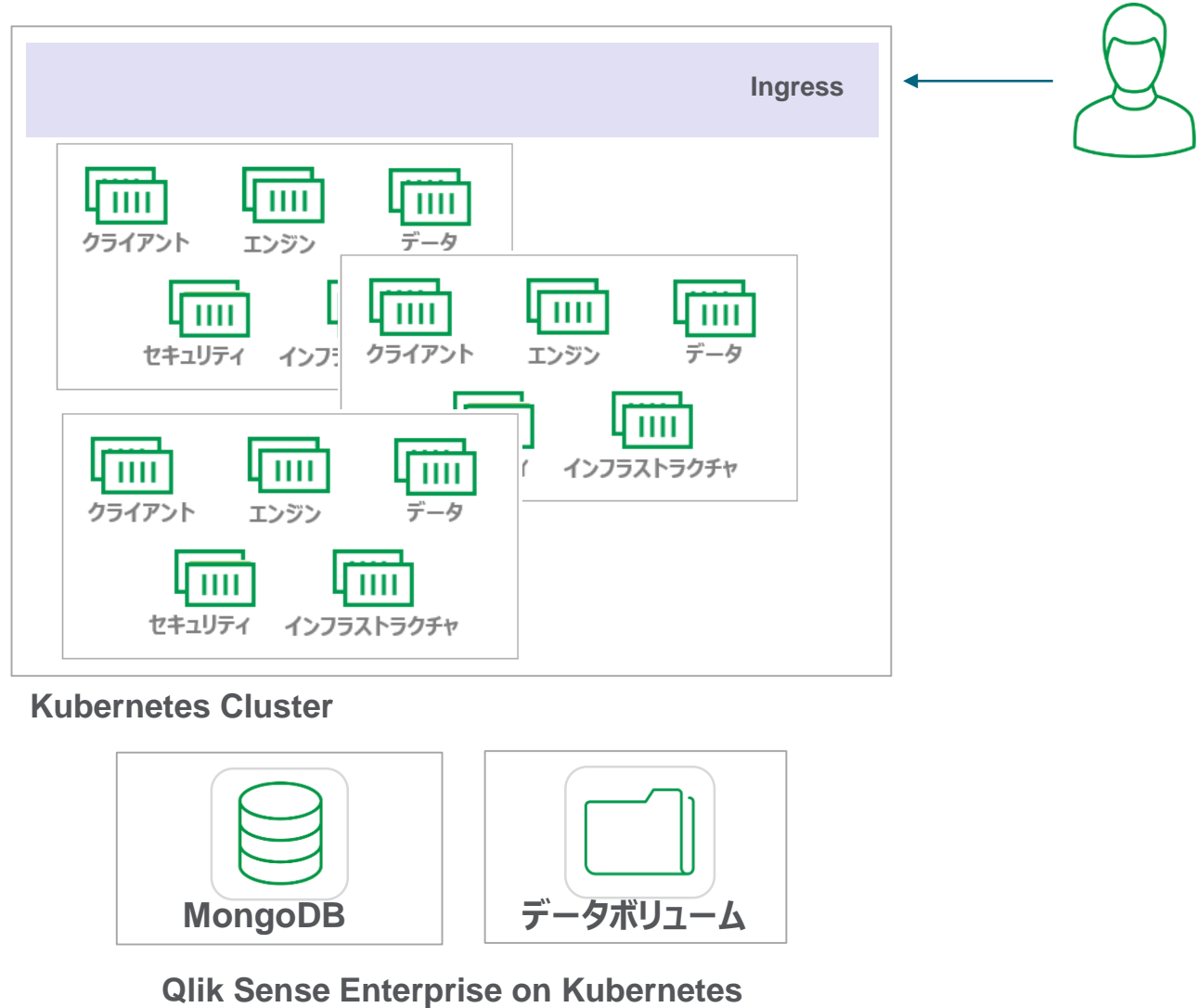
展開の概要



スケールアウト

- コンテナのネイティブ Kubernetes の「レプリカ」を作成
- 追加の Kubernetes ノードへの配布

スケールアウト



管理



Qlik Sense 管理コンソール

コンテンツを表示

- スペース
- スケジュール
- ユーザーイベント

リソースの管理

- ライセンス
- ユーザー
- テーマ

Qlik Management console

qlik-eap-presales.eu.qlikclou...

Licenses

Overview Assigned users

License information

Professional	26	500
Consumed		Total

Analyzer capacity (minutes)

204	1 000 000	0
Consumed	Total	Overage

Expires
2019/12/31

License key

```
eyJhbGciOiJSUzUxMiIsInR5cCI6IkpXVCIsImtpZCI6ImEzZmZhdZD
E3LTk1ODctNGNhOS05M2I3LTBiMmI5ZTNIOWI0OCJ9.eyJqdGki
OiJkYjZkNmRhZS0zYTRkLTRhMTU0ODBmYy0zN2YyOTY4YjIwNT
kiLCJsaWNBbnNlIjoiaOTk5OTAwMDAwMDAwMTMzMzMCJ9.0ckEvs
pNT1-5wrc9Ljs506am5ONPFob4BwLkDhNfCw-
joP93g85QRaO3j31khUCFylJp6OdVl2wLy0kqjKyu3n_Ll4UQqR
ZNjZt24rpy7zHEwlx8VK9aD60ANVzxPz2zilUOE_r680BwjH4Dw0
Ag4Wn5EqPeQ1vXmxdURJFPxRuag3zMdZG7s3kdb_2gl5O6-
tLsDeYGoI9XqKAxKQEmak_QeWYiFYSaBnOJE04Od0nE2iBaWrb
sbCaM8UoXFmQ3HYsx5vCHD282S7Q94RvYf2sliUEerJHaUV-
```

Unlock Submit

ストレージ層

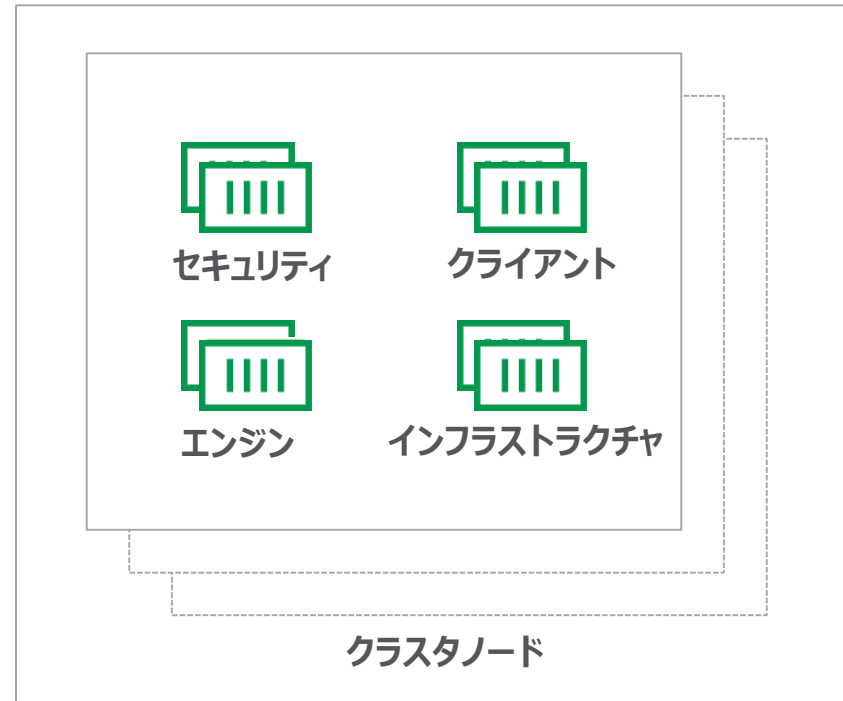


ストレージ層

- ストレージ層は MongoDB とファイルシステムで構成
- エン진은 ReadWriteMany の永続ボリュームからアプリケーションをロード
- セキュリティ、ライセンス、およびユーザー構成データを格納するMongoDB
- テスト用にhelmを介してローカルのMongoDB をインストール、本番用には別途MongoDB が必要

ストレージ層

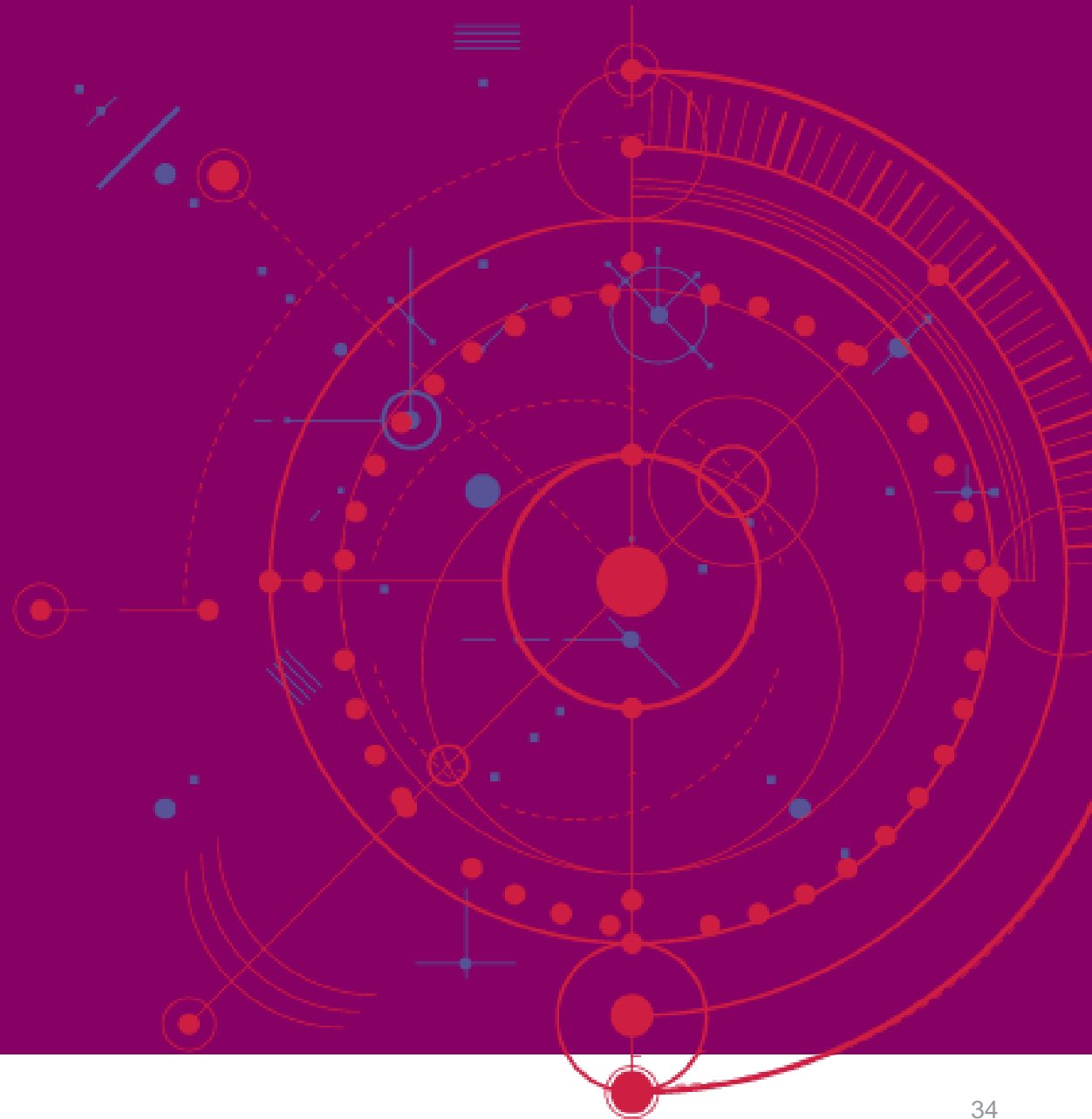
Qlik Sense Enterprise on Kubernetes



Kubernetes クラスタ



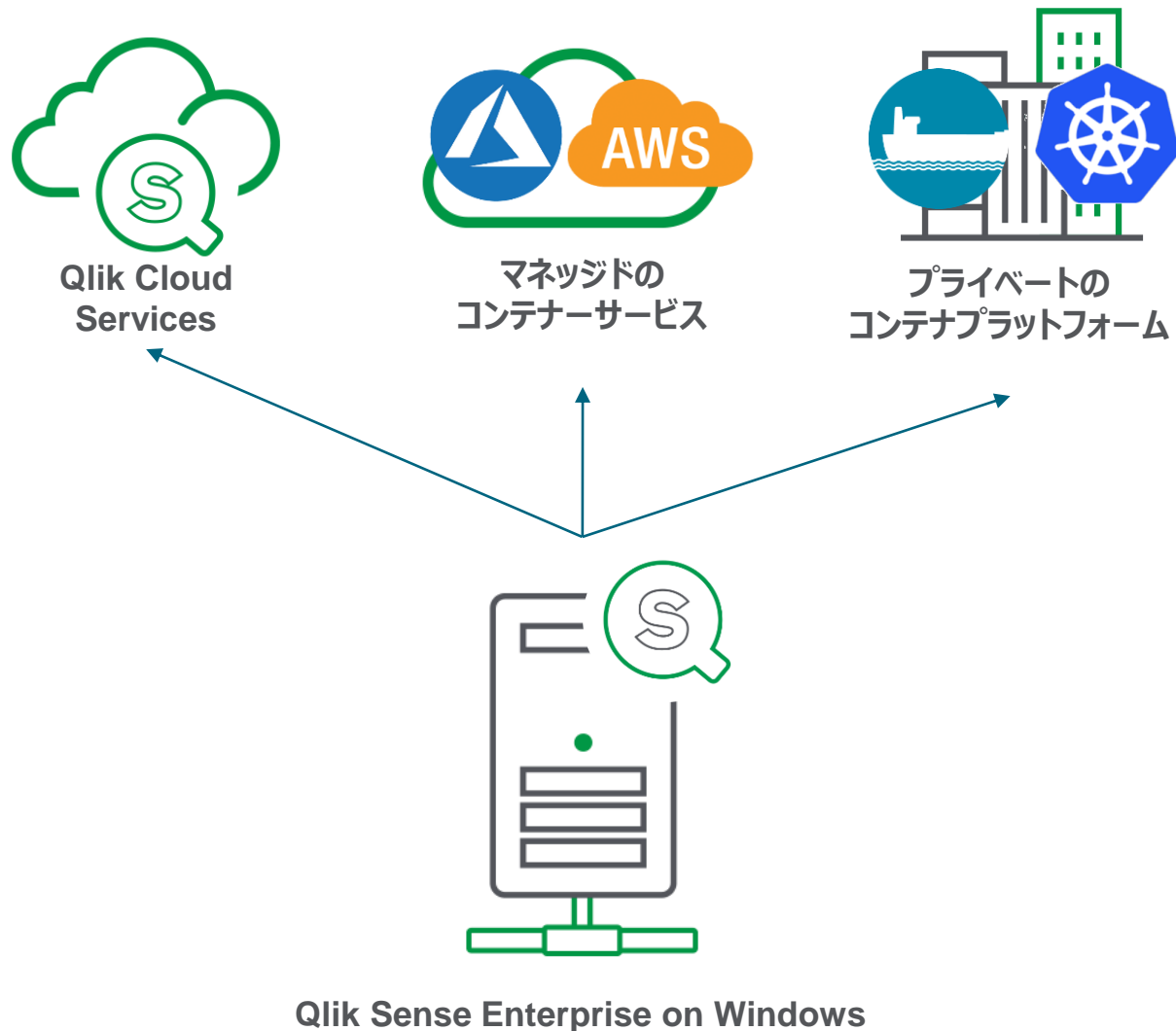
マルチクラウド



マルチクラウド対応

- Qlik Sense Enterprise on WindowsをQlik Cloud ServicesやQlik Sense Enterprise on Kubernetesに接続しコンテンツを展開
- Qlik により管理されるQlik Cloud Services
- Qlik Sense Enterprise on Kubernetes をサードパーティのマネッジドコンテナサービスに展開
- Qlik Sense Enterprise on KubernetesをDockerとKubernetesを使用してプライベートコンテナプラットフォームに展開
- 複数クラウド展開において同じソフトウェアとアーキテクチャの利用
- マイクロサービスアーキテクチャによる柔軟なスケール

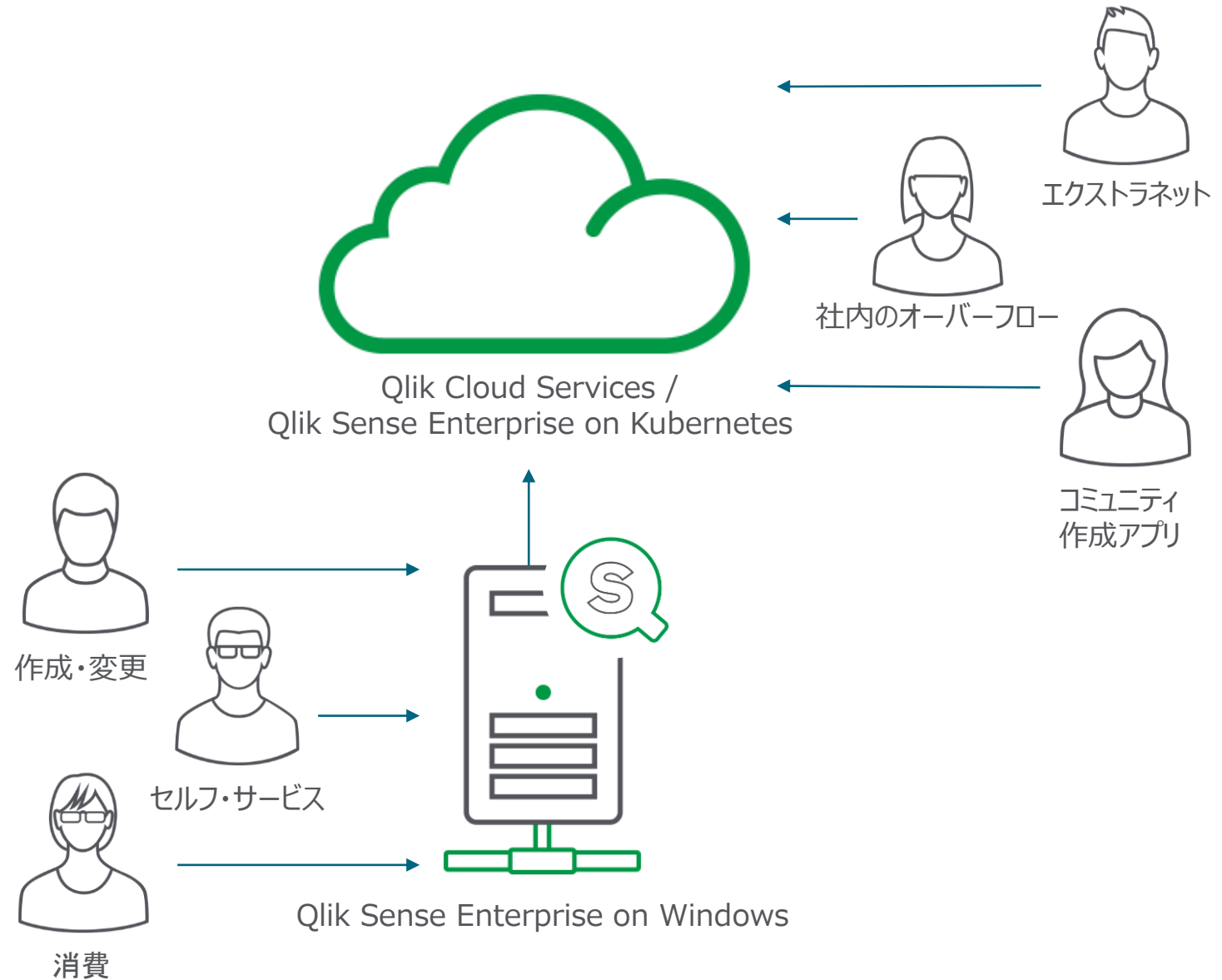
Qlik Sense Enterpriseのマルチクラウド対応



ユーザーリーチの拡大

- エクストラネットソリューション - 顧客、パートナー、サプライヤ向けの分析
- 社内のオーバーフロー - 季節のイベント, 重要なイベント, 新たなプロジェクト
- コミュニティ作成アプリ - Windowsでのアドホック開発、消費のためのマルチクラウド環境への公開と配布
- クラウドスケール - クラウドスケールのユーザーベースのクラウドネイティブテクノロジー

ユーザーリーチの拡大



コストの最適化

Qlik Cloud Services

- マネッジドサービス
- オーバーフローへの拡張による対応 - 季節のイベント, 重要なイベント, 新たなプロジェクト

マネッジド / プライベートコンテナ

- 基盤となるインフラストラクチャのTCOを削減するLinux
- 柔軟な拡張を行えるDockerとKubernetes
- 継続的インテグレーションとデリバリーパイプラインとの統合

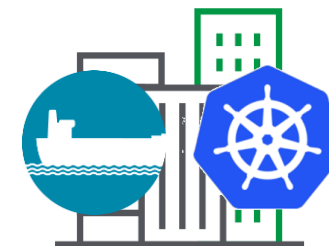
コストの最適化



Qlik Cloud Services



マネッジドの
コンテナサービス



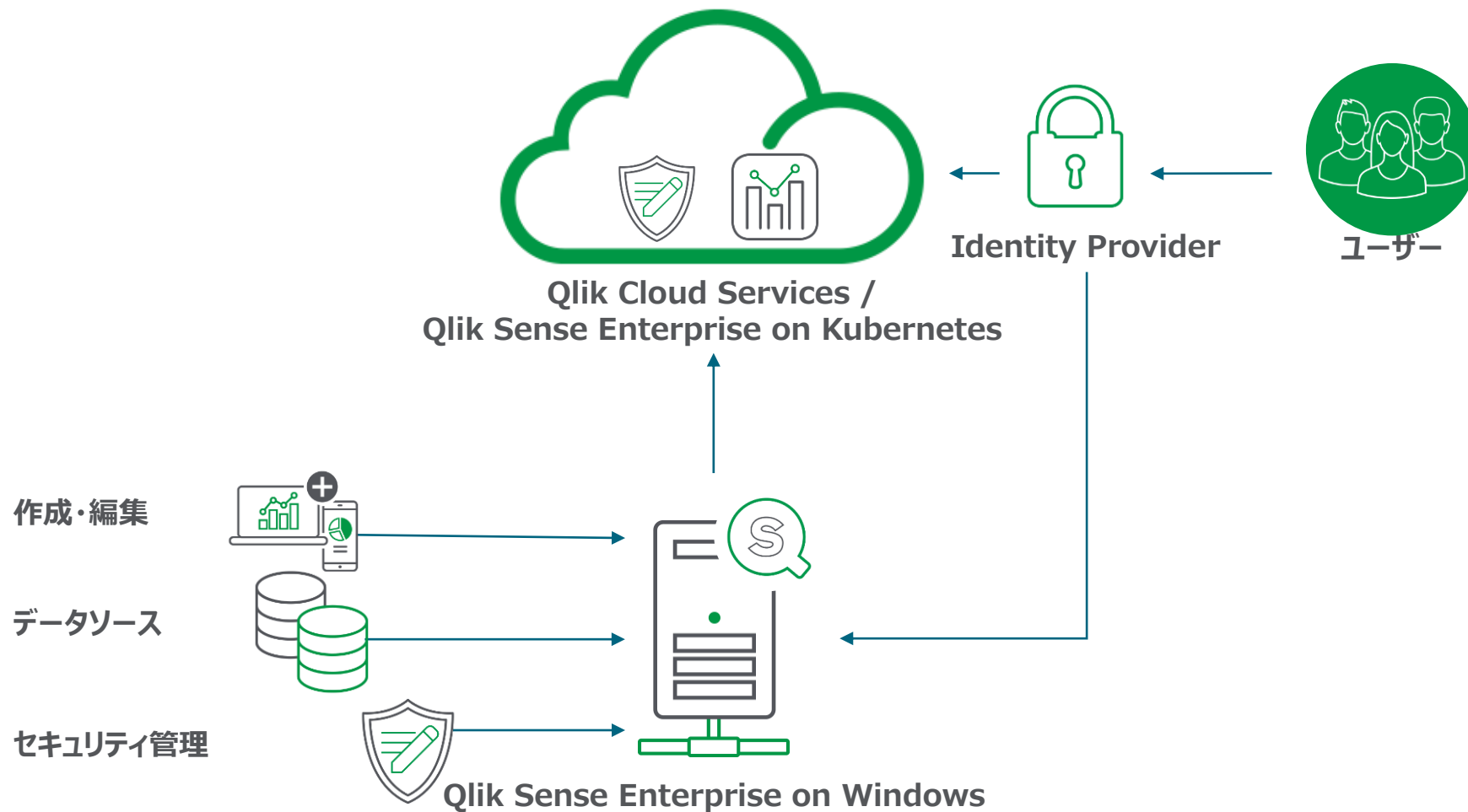
プライベートの
コンテナプラットフォーム



マルチクラウド対応

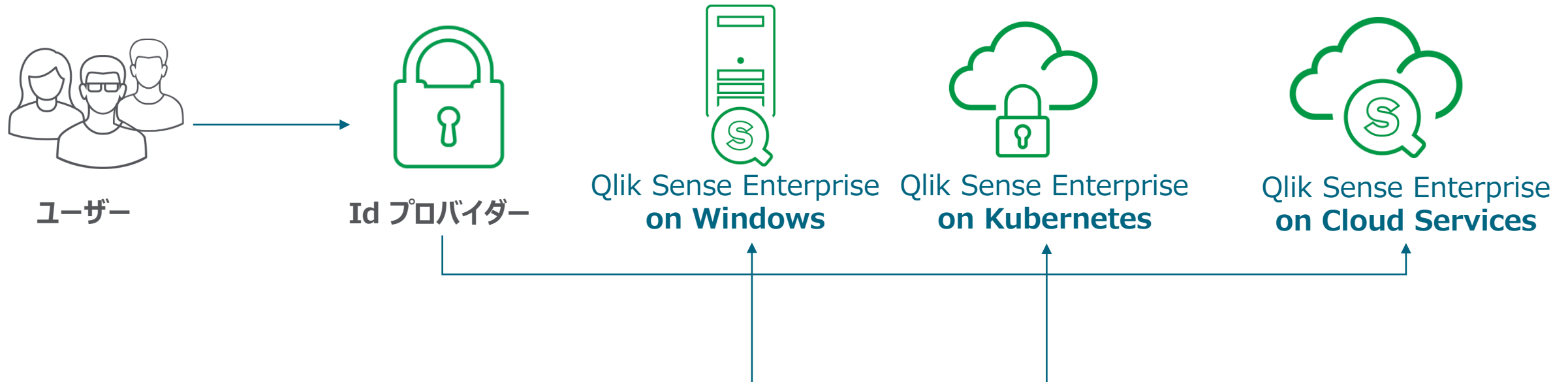
- Qlik Sense Enterprise on Windows上でのコンテンツ作成、データ接続、およびセキュリティプロビジョニング
- クラウドにプッシュされるセキュリティ資格
- 構成可能なポリシーに基づいて配布されるアプリケーション
- コンテンツ消費者は、単一のライセンス、同じ OpenID アイデンティティプロバイダーを介してクラウドにアクセス

Qlik Sense Enterpriseのマルチクラウド対応



Id プロバイダーの役割

すべての環境でアクセスとセキュリティを確保

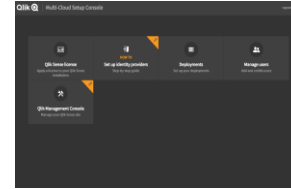


- Id プロバイダー (IdP) では、すべての展開で共通のIDを安全に使用
- クラウドとオンプレミス環境の間で共通の IdP を活用することで、ユーザーは QSE で設定したセキュリティルールとポリシーを保持
- OpenID 互換の IdP が必要
 - 例: Okta, Auth0, Ping, Keycloak

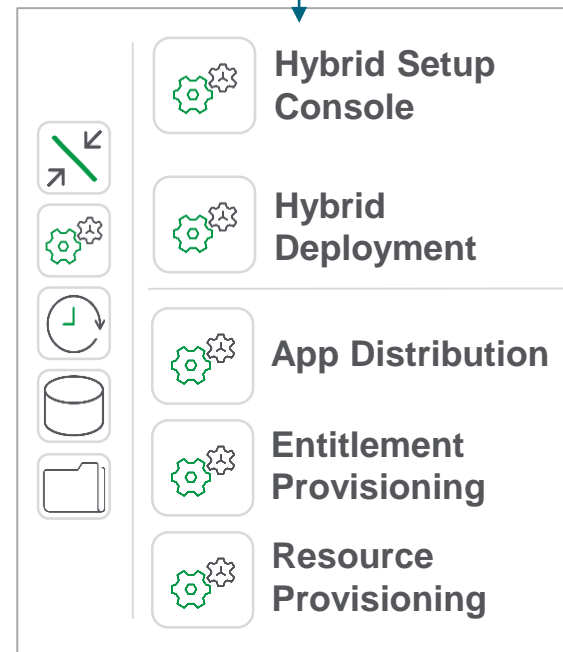
なぜマルチクラウドにとって重要なのか

- すべての展開にIDを安全に渡すための共通認証
- ライセンス
 - ユーザーライセンスはユーザ名(ID)に対して提供
 - ユーザー名/ID が2つの場所で異なる場合は、2つのライセンスを使用
 - 複数の展開で共通のライセンス
- アクセス制御
 - ユーザー名とグループ/属性のアクセス許可での利用
 - IdP は一貫性を保つために IDが持つグループ/属性を送信可能
 - 一致しない場合、ユーザーは展開ごとに異なる結果を取得

マルチクラウド構成と配信サービス



Multi-Cloud
Setup Console



Qlik Sense Enterprise on
Windows

Hybrid Setup Console Service

- マルチクラウドセットアップコンソールのユーザーインターフェイスを提供

Hybrid Deployment Service

- 環境間の接続に関連するターゲットの展開と資格情報を管理

App Distribution Service

- アプリと関連するメタデータをマルチクラウドターゲットに配布

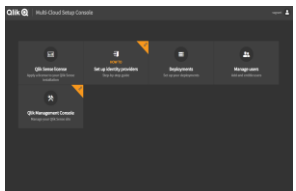
Entitlement Provisioning Service

- マルチクラウドターゲットへのライセンス情報の配信

Resource Provisioning Service

- リソース (テーマ、拡張機能) をマルチクラウドターゲットに配布

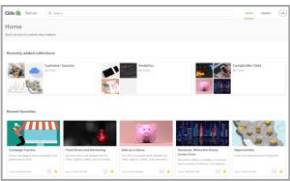
配布およびユーザー・フロー



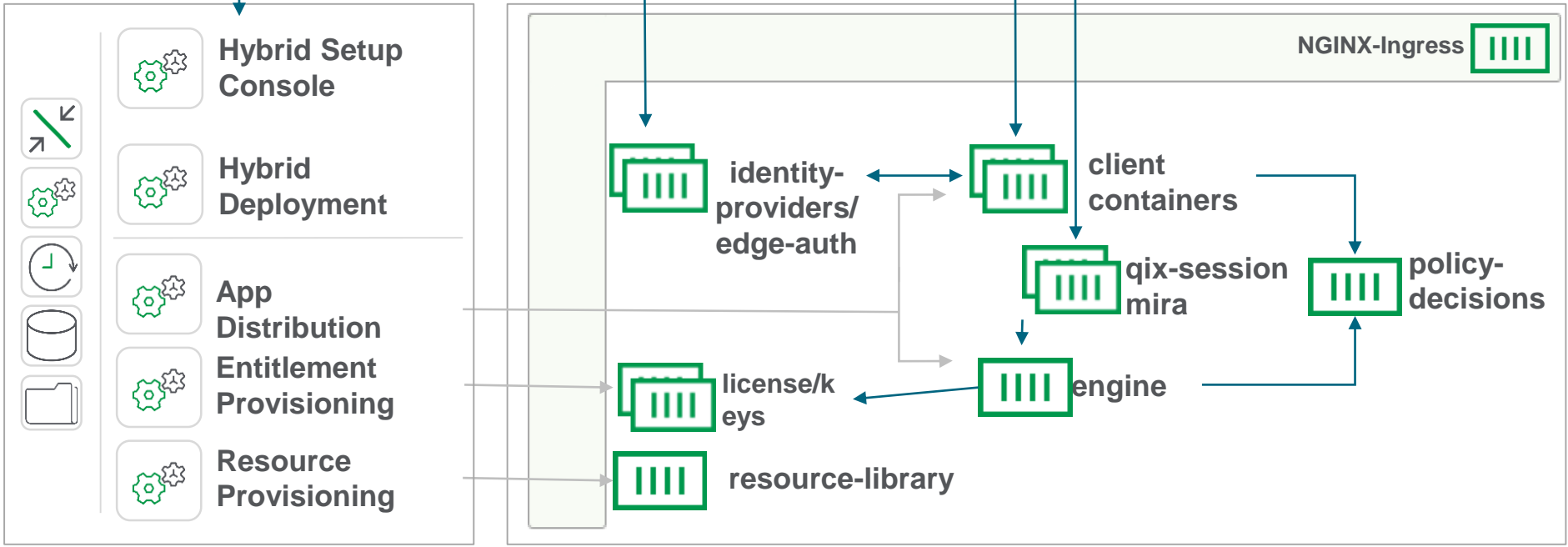
Multi-Cloud Setup Console



IdP



ハブ



Qlik Sense Enterprise on Windows

Qlik Sense Enterprise on Kubernetes



MongoDB



ボリューム

- Identity-Providers / Edge-auth: さまざまなコンテナによって使用され、全体の認証を容易に
- MongoDB とボリューム: 全体で持続性に使用されます。



Thank You!